

福島県沖を震源とする地震に係る被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所

令和3年2月22日
15時00分現在
内閣府

1 地震の概要（気象庁情報：2月15日5:30現在）

(1) 発生日時

- ・令和3年2月13日23時07分

(2) 震源及び規模（暫定値）

- ・場所：福島県沖（北緯37度43.7分、東経141度41.9分）
- ・規模：マグニチュード7.3（暫定値）
- ・震源の深さ：55km（暫定値）

(3) 各地の震度（震度5弱以上）

宮城県	震度6強	蔵王町
	震度6弱	石巻市 岩沼市 登米市 川崎町 亘理町 山元町
	震度5強	仙台市青葉区 仙台市宮城野区 仙台市若林区 塩竈市 白石市 名取市 角田市 栗原市 東松島市 大崎市 大河原町 村田町 柴田町 丸森町 松島町 七ヶ浜町 利府町 大郷町 大衡村 涌谷町 宮城美里町
震度5弱	仙台市太白区 仙台市泉区 多賀城市 富谷市 大和町 色麻町 宮城加美町	
福島県	震度6強	相馬市 国見町 新地町
	震度6弱	福島市 郡山市 須賀川市 南相馬市 伊達市 本宮市 桑折町 川俣町 天栄村 広野町 檜葉町 川内村 大熊町 双葉町 浪江町
	震度5強	いわき市 白河市 二本松市 田村市 大玉村 鏡石町 猪苗代町 泉崎村 中島村 矢吹町 玉川村 浅川町 小野町 富岡町 葛尾村 飯館村
	震度5弱	湯川村 会津美里町 西郷村 棚倉町 矢祭町 石川町 平田村 古殿町 三春町
栃木県	震度5強	高根沢町 那須町
	震度5弱	大田原市 那須烏山市 那珂川町

岩手県 震度 5 弱 一関市 矢巾町
山形県 震度 5 弱 米沢市 上市市 中山町 白鷹町
茨城県 震度 5 弱 日立市 土浦市 常陸太田市 笠間市 常陸大宮市
那珂市 筑西市 鉾田市 城里町 東海村
埼玉県 震度 5 弱 加須市

(4) 津波

津波観測点名称	津波の高さ（最大波）	最大波観測時刻
石巻市鮎川	0.1m	2/14 02時10分
石巻港	0.2m	2/14 01時44分
仙台港	0.1m	2/14 01時21分
相馬	0.1m	2/14 02時48分

(5) 地震活動の状況

・ 2月 22日 14時 00分現在、震度 1 以上を観測した地震が 85 回発生
（最大震度 6 強：1 回、震度 4：1 回、震度 3：5 回、震度 2：22 回、震度 1：56 回）。

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：2月 22日 15:00 現在）

都道府県	市町村	人的被害				住家被害						
		死者 人	行方 不明 人	負傷者		合計 人	全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	合計 棟
				重傷 人	軽傷 人							
岩手県	奥州市			1	1							
	小計			1	1							
宮城県	仙台市			30	30			5			5	
	石巻市			1	1							
	塩竈市			1	1							
	気仙沼市			1	1							
	白石市			3	1	4						
	多賀城市			1	1							
	岩沼市							1			1	
	登米市				5	5			3		3	
	栗原市			1	1	2			4		4	
	東松島市			1	1	2						
	大崎市				5	5			6		6	
	蔵王町								83		83	
	大河原町				1	1			17		17	
	亘理町				1	1						
	山元町				2	2			172		172	
	利府町				1	1						
	大郷町				1	1						
	大衡村				1	1						
	涌谷町								3		3	
	美里町				1	1						
女川町				2	2			1		1		
小計				6	57			295		295		

都道府県	市町村	人的被害					住家被害					
		死者 人	行方不明 人	負傷者		合計 人	全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	合計 棟
				重傷 人	軽傷 人							
山形県	米沢市							2			2	
	新庄市				1	1						
	寒河江市							2			2	
	河北町							1			1	
	高島町								1		1	
	小計				1	1			6			6
福島県	福島市			2	11	13	1					1
	会津若松市								1			1
	郡山市			1	13	14						
	いわき市				3	3			370			370
	白河市				2	2			64			64
	須賀川市				5	5			99			99
	相馬市				5	5						
	二本松市				1	1		1	106			107
	田村市								6			6
	南相馬市				4	4			91			91
	伊達市				9	9			62			62
	本宮市				1	1						
	桑折町			1	10	11			143			143
	国見町				12	12						
	川俣町				2	2			7			7
	大玉村								56			56
	鏡石町				4	4	20	20	200			240
	天栄村				1	1			41			41
	下郷町								2			2
	湯川村								1			1
	矢吹町				7	7		10	40			50
	塙町								4			4
	石川町				1	1			10			10
	玉川村				1	1						
	平田村								3			3
	三春町								45			45
	小野町				1	1			18			18
	広野町								15			15
	楢葉町								1			1
	富岡町								4			4
	川内村								16			16
	浪江町								20			20
	葛尾村								8			8
新地町				3	3			1,300			1,300	
飯館村								26			26	
小計				4	96	100	21	32	2,758		2,811	
茨城県	土浦市				1	1						
	龍ヶ崎市				1	1						
	桜川市				1	1						
	小計				3	3						

都道府県	市町村	人的被害					住家被害					
		死者	行方不明	負傷者		合計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計
				重傷	軽傷							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟		
栃木県	宇都宮市				2	2						
	栃木市				2	2						
	那須烏山市				3	3						
	那須町				1	1						
	小計				8	8						
群馬県	渋川市				1	1						
	小計				1	1						
埼玉県	東松山市			1		1						
	越谷市				1	1						
	小計			1	1	2						
千葉県	君津市			1		1						
	浦安市				1	1						
	小計			1	1	2						
神奈川県	横浜市				3	3						
	川崎市				1	1						
	小計				4	4						
合計				12	173	185	21	32	3,059			3,112

3 避難の状況（内閣府情報：2月22日14:00現在）

都道府県	避難所数	避難者数
福島県	3	35
合計	3	35

4 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：2月22日14:00現在）

○東京電力管内

- ・停電状況：地震に伴う停電は解消済

○東北電力管内

- ・停電状況：地震に伴う停電は解消済

※東京電力管内及び東北電力管内で最大95万戸停電が発生。

○発電所の停止情報

仙台火力4号、新地火力1, 2号、原町火力1, 2号

常陸那珂共同火力

<復旧済み>

新仙台火力3-1 (2/14 14:26), 3-2 (2/14 9:39)、勿来火力9号 (2/14 3:00)

広野火力5 (2/16 13:36), 6号 (2/15 21:33)

福島天然ガスLNG1, 2号、(2/19 8:00)

イ ガ ス（経済産業省情報：2月22日14:00現在）

○都市ガス

- ・供給停止なし。
- ・福島ガス(株)(福島市)：低圧供給管漏えい1件(応急措置済み)

○LP需要家施設

- ・被害情報なし

ウ 水 道（厚生労働省情報：2月22日14:00現在）

【断水状況】

・現時点で全て復旧済み。

県・市町村 ・事業者名	断水戸数(戸)		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
断水解消済み				
【宮城県】 石巻地方広域水道 企業団(石巻市)	10	0	2/14	・配水管の破損による断水(復旧済み)
大崎市	16	0	2/13~14	・配水管の破損による断水(復旧済み)
仙台市	82	0	2/14~15	・配水管の破損による断水(復旧済み)
丸森町	700	0	2/13~14	・配水管の破損による断水(復旧済み)
蔵王町	100	0	2/13~14	・配水管の破損による断水(復旧済み)
大河原町	136	0	2/13~14	・配水管の破損による断水(復旧済み)
山元町	2,900	0	2/13~18	・配水管の破損による断水(復旧済み)
【福島県】 いわき市	84	0	2/13~14	・配水管の破損による断水(復旧済み)
福島市	126	0	2/13~14	・配水管の破損による断水(復旧済み)
南相馬市	16,124	0	2/13~14	・配水池の緊急遮断弁作動に伴う断水(復旧済み)
白河市	76	0	2/13~14	・配水池の破損による断水(復旧済み)
本宮市	57	0	2/13~14	・配水管の破損による断水(復旧済み)
桑折町	4,000	0	2/13~14	・配水管の破損等による断水(復旧済み)
矢吹町	95	0	2/13~14	・配水管の破損等による断水(復旧済み)
天栄村	300	0	2/13~15	・配水管の破損による断水(復旧済み)
相馬地方広域水道 企業団(新地町)	630	0	2/14~16	・送配水管の破損による断水(復旧済み)
【茨城県】 かすみがうら市	716	0	2/13~14	・停電による断水(復旧済み)
【栃木県】 那須町	50	0	2/14	・送水管の破損による断水(復旧済み)
茂木町	200	0	2/13~14	・停電による断水(復旧済み)
芳賀中部上水道企 業団	160	0	2/13~14	・停電による断水(復旧済み)
合計	26,562	0		

エ 通信関係（総務省情報：2月22日15:00現在）

	事業者(サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 東日本	・被害情報なし
	NTT 西日本	・被害情報なし
	NTT コミュニケーションズ	・被害情報なし
	KDDI	・被害情報なし
	ソフトバンク	・被害情報なし
携帯 電話等 (注2)	NTT ドコモ	・ <u>復旧済み</u>
	KDDI (au)	・被害情報なし
	ソフトバンク	・ <u>復旧済み</u>
	楽天モバイル	・被害情報なし

(注1) 事業者が把握可能な通信ビルの被害情報を記載。

<防災行政無線>

都道府県防災行政無線：被害情報なし

市町村防災行政無線：被害情報なし

(注) 自治体が把握可能な範囲の情報を記載。

(2) **原子力施設関係**（原子力規制庁情報：2月22日14:00現在）

・異常なし

(3) **道 路**（国土交通省情報：2月22日6:30現在）

ア 高速道路

・被災による通行止めなし

イ 公社有料

・被災による通行止めなし

ウ 直轄国道

・被災による通行止めなし

エ 補助国道

・被災による通行止めなし

オ 都道府県道・政令市道

・被災 1 区間

福島県 1 区間（路面陥没 1）

(4) 交通機関

ア 鉄道（国土交通省情報：2月22日6:00現在）

■主な施設被害の状況

事業者名	線名	施設被害区間	被害状況	備考
JR東日本	東北新幹線	-	電化柱の損傷等	-

■運転見合わせ状況

新幹線	1事業者1路線
在来線・民鉄	なし
合計	1事業者1路線

イ 港湾関係（海岸保全施設を含む）（2月22日5:30現在）

■施設等の点検状況（震度5弱以上）

都道府県名	港名	港格	状況
宮城県	仙台塩釜港(仙台港区)	国際拠点港湾	施設点検終了
宮城県	仙台塩釜港(塩釜港区)	国際拠点港湾	施設点検終了
宮城県	仙台塩釜港(石巻港区)	国際拠点港湾	施設点検終了
宮城県	仙台塩釜港(松島港区)	国際拠点港湾	施設点検終了
福島県	小名浜港	重要港湾	施設点検終了
福島県	相馬港	重要港湾	施設点検終了
茨城県	茨城港(日立港区)	重要港湾	施設点検終了
茨城県	茨城港(常陸那珂港区)	重要港湾	施設点検終了

■港湾施設（海岸保全施設含む）の被害状況

都道府県名	管理者名	港名	港格	地区	被災状況	復旧状況・復旧見通し	利用可否
宮城県	宮城県	仙台塩釜港(仙台港区)	国際拠点	—	・護岸はらみ出し ・検潮所基礎部破損	未定	可
宮城県	宮城県	仙台塩釜港(塩釜港区)	国際拠点	—	・ふ頭用地のクラック及び沈下	未定	可 (一部制限あり)
宮城県	宮城県	仙台塩釜港(石巻港区)	国際拠点	—	・ふ頭用地のクラック	未定	可
宮城県	宮城県	仙台塩釜港(松島港区)	国際拠点	—	・船着場のクラック、段差	未定	可
福島県	福島県	相馬港	重要	—	・岸壁とふ頭用地の段差 ・ふ頭用地のクラック及び液状化 ・臨港道路の液状化	未定	可 (一部制限あり)

ウ 空 港（国土交通省情報：2月22日5:30現在）

- ・ 人的被害の状況：被害なし
- ・ 空港基本施設の被害状況等：被害なし
- ・ 空港の運用状況：各空港通常通り運用予定
- ・ 欠航便：現時点でなし

(5) 河 川（国土交通省情報：2月18日5:30現在）

・ 国管理河川

整備局	水系	河川	市町村	地 点		被 害 状 況		対 策 状 況 (状態で「その他」を選択した場合は 内容を記入すること)
				左右岸	KP	状 態	数 量	
東北	あぶくまがわ 阿武隈川	あぶくまがわ 阿武隈川	角田市	右岸	32.55k	その他	L=16.3m W=1cm t=5cm	堤防天端縦断クラック ※応急対応済み(ブルーシート張り)
東北	あぶくまがわ 阿武隈川	きじおがわ 雉子尾川	丸森町	左岸	阿武隈合流点か ら1015m	その他	L=4.7m W=1cm t=5.5cm	堤防天端横断クラック ※応急対応済み(ブルーシート張り)
東北	あぶくまがわ 阿武隈川	きじおがわ 雉子尾川	丸森町	左岸	阿武隈合流点か ら1040m	その他	L=4.5m W=0.5cm t=0.5cm	堤防天端横断クラック ※応急対応済み(ブルーシート張り)
東北	あぶくまがわ 阿武隈川	きじおがわ 雉子尾川	丸森町	左岸	阿武隈合流点か ら1050m	その他	L=2.9m W=0.4cm t=1cm	堤防天端横断クラック ※応急対応済み(ブルーシート張り)
東北	あぶくまがわ 阿武隈川	きじおがわ 雉子尾川	丸森町	左岸	阿武隈合流点か ら1125m	その他	L=5.5m W=1cm t=6cm	堤防天端縦横断クラック ※応急対応済み(ブルーシート張り)
東北	あぶくまがわ 阿武隈川	あぶくまがわ 阿武隈川	岩沼市、 亘理町	-	10.2k	その他	1箇所	阿武隈大堰8号ゲート両側部水密ゴム押さえ板損傷。今後、復旧予定。

・ 県管理河川

都道府県	水系	河川	市町村	地 点		被 害 状 況		対 策 状 況 (状態で「その他」を選択した場合は 内容を記入すること)
				左右岸	KP	状 態	数 量	
宮城県	なとりがわ 名取川	なとりがわ 名取川	仙台市	右岸	確認中	その他		右岸側の河道側面から岩石が崩落。 ※15日学識者との現地調査の結果、更なる拡大崩落の可能性は低いと判断。現在、撤去方法を検討中。
宮城県	すなおがわ 砂押川	すなおがわ 砂押川	多賀城市	右岸	確認中	その他		法留のクラック。 ※応急対応済み。
宮城県	とばながわ 戸花川	とばながわ 戸花川	山元町	右岸	確認中	その他		接続ブロックのずれ。 ※応急対応済み。
宮城県	とばながわ 戸花川	とばながわ 戸花川	山元町	右岸	確認中	その他		管理用通路天端のクラック。 ※応急対応済み(ブルーシート張り)
宮城県	とばながわ 戸花川	とばながわ 戸花川	山元町	左岸	確認中	その他		石積ブロックの崩壊。 ※応急対応済み
宮城県	とばながわ 戸花川	とばながわ 戸花川	山元町	右岸	確認中	その他		護岸背面の開き。 ※応急対応済み(ブルーシート張り)
宮城県	とばながわ 戸花川	とばながわ 戸花川	山元町	左岸	確認中	その他		管理用通路天端のクラック。 ※応急対応済み(ブルーシート張り)

(6) 土砂災害（国土交通省情報：2月22日7:30現在）

土砂発生状況 5件（がけ崩れ4件 雪崩1件）

- ・がけ崩れ

都道府県名		市町村名		箇所名	人的被害			人家被害		
					死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
宮城県	2件	東松島市	1件	大塚	-	-	-	-	-	-
		仙台市	1件	秋保町	二	二	二	二	二	二
福島県	2件	いわき市	2件	常磐他	-	-	-	-	-	-
合計		4件			名	名	名	戸	戸	戸

- ・雪崩

都道府県名		市町村名		箇所名	人的被害			人家被害		
					死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
秋田県	1件	由利本荘市	1件	鳥海	-	-	-	-	-	-
合計		1件			名	名	名	戸	戸	戸

(7) 医療関係（厚生労働省情報：2月22日11:00現在）

- ・宮城県では、現時点で少なくとも合計1の医療機関の被害が継続している。（その他被害1）
- ・福島県では、現時点で少なくとも合計2の医療機関の被害が継続している。（その他被害2）

	浸水		断水		停電		その他		備考
	最大	現在	最大	現在	最大	現在	最大	現在	
宮城県	0	0	4	0	3	0	2	1	
福島県	0	0	10	0	3	0	10	2	
茨城県	0	0	0	0	1	0	0	0	
栃木県	0	0	0	0	2	0	0	0	
群馬県	0	0	0	0	1	0	0	0	
合計	0	0	14	0	10	0	12	3	

※宮城県及び福島県における浸水は確認の結果、スプリンクラーの破損による漏水のため、その他として計上。

(8) 社会福祉施設等関係（厚生労働省情報：2月22日14:00現在）

- ・高齢者関係施設の被害状況

宮城県仙台市で10箇所、富谷市で1箇所、山元町で2箇所、福島県郡山市で7箇所、いわき市で19箇所、福島市で3箇所、相馬市で1箇所、二本松市で4箇所、伊達市で6箇所、本宮市で4箇所、国見町で2箇所、川俣町で3箇所、檜葉町で1箇所、新地町で2箇所、飯舘村で1箇所の合計66箇所において壁の亀裂等の被害があったが、サービス提供に影響なし。人的被害無し。引き続き情報収集に努める。

・ 障害児・者関係施設の被害状況

宮城県仙台市で2箇所、登米市で1箇所、山形県米沢市で1箇所、福島県相馬市で4箇所、南相馬市で1箇所、白河市で1箇所、伊達市で1箇所、二本松市で1箇所、須賀川市で1箇所の合計13箇所において壁の一部破損等の被害があったが、サービス提供に影響なし。また、本宮市で1箇所、室内の壁の亀裂や窓ガラス破損のため避難中である。いずれも人的被害無し。引き続き情報収集に努める。

・ 児童関係施設等の被害状況

宮城県仙台市で5箇所、福島県いわき市で13箇所、福島市で15箇所、本宮市で1箇所、須賀川市で3箇所、南相馬市で1箇所、国見町で2箇所、鏡石町で2箇所、天栄村で2箇所、茨城県水戸市で5箇所、石岡市で1箇所、牛久市で2箇所、常陸大宮市で1箇所、桜川市で1箇所の合計54箇所において壁の亀裂等の被害があったが、サービス提供に影響なし。人的被害無し。引き続き情報収集に努める。

(9) 保健・衛生関係（厚生労働省情報：2月22日14:00現在）

○ 人工透析

各都道府県に対し、被害状況の確認を要請した。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼（2/13）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

○ 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（2/14）。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（2/14）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(10) 農林水産業関係（農林水産省情報：2月22日15:00現在）

農林水産関係被害の概要

区分	主な被害	被害数	被害額(億円)*1	被害地域(現在5県より報告あり)
施設関係 農地・農業用	農地の損壊	13箇所	1.1	福島
	農業用施設等	84箇所	7.5	福島、茨城、栃木（3県）
	小計		8.6	
林野関係	林地荒廃	4箇所	2.0	宮城、福島（2県）
	林道施設等	34箇所	0.4	宮城、福島（2県）
	木材加工・流通施設	6件	0.0	福島
	特用林産物施設等	35件	0.5	宮城、福島、栃木（3県）
	小計		2.9	
水産関係	養殖施設	2件	0.0	宮城
	水産物	5件	0.0	宮城、福島、栃木（3県）
	漁具倉庫等	21件	0.2	岩手、宮城、福島（3県）

	漁港施設等*2	59 漁港	38.8	宮城、福島（2県）
	共同利用施設	40 件	4.7	宮城、福島（2県）
	小計		43.7	
合計			55.2	

*1：現時点で都道府県から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。なお、報告には被害数、被害額が調査中のものも含まれる。

*2：福島県（釣師浜、松川浦、真野川、請戸、富岡、久之浜）、宮城県（塩釜、荒浜、桂島、石巻、閉上、渡波、桃ノ浦、鮎川、寄磯、福貴浦、女川、雄勝、磯崎、仁斗田、里浜、大浜、月浜、室浜、磯浜、名籠、古浦、浜田、野野島、寒風沢、竹ノ浜、牧ノ浜、侍浜、月浦、折ノ浜、大泊、長面、名振、荒、羽坂、桑の浜、小島、前綱、鮫浦、谷川、泊、小淵、給分、大原、小網倉、池ノ浜、長渡、飯子浜、小屋取、竹浦、尾浦、御前、出島、野野浜）

○農林水産関係被害の状況

- ・農地で畦畔の崩れの被害。
- ・農業用施設(防災重点ため池、排水機場等)で法面崩落や亀裂等の被害。
- ・農業集落排水施設で管路上部や処理場内の舗装にクラック等が発生(処理機能に影響なし)。
- ・林地で山腹崩壊が発生。
- ・林道施設等で舗装路面の亀裂等の被害。
- ・木材加工・流通施設で加工機械の損傷等の被害。
- ・特用林産施設等で菌床しいたけの落下等の被害。
- ・かき養殖棚の損傷被害。
- ・漁港施設において、臨港道路や岸壁等で沈下、亀裂等が発生。
- ・水産物の斃死や加工製品の破損等の被害。
- ・海苔の生産機、加工施設及び市場の海水ろ過装置の配管等の損傷被害等。
- ・農林水産物処理加工施設、荷さばき施設等で、施設の沈下や地盤沈下、管路の破損や壁の損傷等の被害。

(11) 文教施設関係（文部科学省情報：2月22日15:00現在）

都道府県名	国立学校 施設(校)	公立学校 施設(校)	私立学校 施設(校)	社会教育・体育・ 文化施設等(施設)	文化財等(件)	独立行政法人等 (施設)	計
岩手県		23		6	1		30
宮城県	3	361	95	181	34	1	675
秋田県		4					4
山形県	1		2	2	6		11
福島県	2	329	56	218	59	1	665
茨城県		14	3	7	5		29
栃木県		1	1	12	4		18
埼玉県		1					1
千葉県		1					1
神奈川県		2					2
新潟県			2		1		3
計	6	736	159	426	110	2	1439
11県	大学	4	28	67	224	2	2
	高専	2	348	3	5	24	
	幼小		194	6	174	33	
	中		3		23		
	義務		113	27		3	
	高		1	1			
	中等		31	1			
	特別		3	7		10	
	大学			1		4	
	短大			1		2	
専各		15	46		1		
ほか					27		
					2		
					12		

主な被害状況：壁への亀裂、給水管の損傷、天井一部落下 等

※上記一覧表における「世界遺産」及び「日本遺産」の被害件数は、上記一覧表における文化財等への被害件数の「計」には含めない。

(12) 災害廃棄物等関係（環境省情報：2月22日15:00現在）

- ・以下のし尿処理施設が稼働停止中（2月14日～）

自治体名	施設名	稼働停止原因
伊達地方衛生処理組合（福島県）	衛生センター	受電設備の故障 <u>（2月14日復旧済）</u>
川俣方部衛生処理組合（福島県）	川俣方部衛生処理場	配管破損 <u>（2月15日復旧済）</u>
相馬方部衛生組合（福島県）	衛生センター	断水

- ・以下のごみ処理施設が稼働停止中（2月14日～）

自治体名	施設名	稼働停止原因
仙台市	松森工場	タービン、自動発電機自動停止（1炉停止） <u>（2月18日復旧）</u>
相馬方部衛生組合（福島県）	光陽クリーンセンター	配管脱落（2月15日仮復旧）
大崎地域広域行政事務組合（宮城県）	大崎広域中央最終処理センター	配管破損（2月15日復旧済）
大崎地域広域行政事務組合（宮城県）	大崎広域東部クリーンセンター	配管破損（2月15日復旧済）
石巻地区広域行政事務組合（宮城県）	石巻広域クリーンセンター	<u>（1炉停止）（2月17日復旧済）</u>
亘理名取共立衛生処理組合（宮城県）	岩沼東部環境センター	<u>一部損傷及び工場棟内壁損傷（2炉停止）（2月26日及び3月2日にそれぞれ復旧見込み）</u>

(13) 金融機関等（金融庁情報：2月22日15:00現在）

- ・地震に伴う物理的被害等により、

1金融機関1店舗で営業休止

8金融機関13箇所のATMで利用不可

1県1局の郵便局で営業休止

※最大時3金融機関3店舗で営業休止（14日15時）、9金融機関31箇所のATMで利用不可（15日9時）

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・ 2月13日 23:09 官邸対策室設置

(2) 閣僚会議の実施

- ・ 2月14日 9:00 福島県沖を震源とする地震に関する関係閣僚会議（第1回）

(3) 総理指示

- ・ 2月13日 23:09 以下のとおり総理指示が発せられた

1. 早急に被害状況を把握すること
2. 地方自治体とも緊密に連携し、人命第一の方針の下、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと
3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。

- ・ 2月19日 閣僚懇談会において、以下のとおり総理指示が発せられた

小此木防災担当大臣が中心となって、関係閣僚が連携し、早急に被害状況を把握するとともに、支援策を速やかに取りまとめること。

(4) 災害救助法の適用

- ・ 令和3年福島県沖を震源とする地震により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、福島県は8市9町に災害救助法の適用を決定した。
【福島県】福島市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、南相馬市、伊達市、本宮市、伊達郡桑折町、伊達郡国見町、岩瀬郡鏡石町、大沼郡会津美里町、双葉郡広野町、双葉郡檜葉町、双葉郡富岡町、双葉郡浪江町、相馬郡新地町

(5) 被災者生活再建支援法の適用

- ・ 令和3年福島県沖を震源とする地震による災害について、住宅に多数の被害が生じたことから、福島県は福島市に被災者生活再建支援法の適用を決定。

【福島県】（発生日2月13日）

福島市（2月20日公表）

6 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・ 2月13日 23:09 内閣府災害対策室設置
- ・ 2月14日 01:05 内閣府調査チーム福島県庁に向け出発
- ・ 2月16日 小此木防災担当大臣による福島県現地視察
- ・ 2月18日 都道府県主催の住家の被害認定業務に関する説明会に内閣府職員等を講師として派遣（福島県）

(2) 警察庁の対応

- ・ 2月13日 23:09、警備局長を長とする災害警備本部を設置

- ・警察庁及び関係県警は関連情報の収集を実施
- ・東北、警視庁、関東管区警察局広域緊急援助隊に対して待機指示(13日23:50~14日9:30)
- ・警察ヘリによる被害情報の収集、官邸等へのヘリテレ映像の配信
14日：宮城、警視庁、埼玉、千葉、新潟(00:22~11:57)
- ・宮城、福島及び栃木県機動警察通信隊によるモバイル活動映像を官邸等に送信
(14日02:23~16:49)
- ・東北管区機動警察通信隊による無人航空機活動映像を官邸等に送信(14日06:39~12:01)
- ・広域警察航空隊の派遣(2/14)
 - ・宮城県派遣 延べ1都(警視庁)
 - ・福島県派遣 延べ3県(埼玉、千葉、新潟)

(3) 消 防 庁の対応

- ・2月13日 23時08分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置(第3次応急体制)
23時12分 震度5弱以上を観測した都道府県に対し適切な対応及び被害報告について要請
- ・2月14日 2時00分 福島県庁へ消防庁職員5名を派遣

(地元消防機関の対応)

- ・地元消防機関は被害状況の情報収集等を実施
- ・消防防災ヘリ2機(仙台市消防航空隊、新潟県消防防災航空隊)により情報収集等を実施

(緊急消防援助隊の活動等)

2月14日 0時00分 消防庁から北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、山梨県及び長野県に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼→出動準備を解除

(4) 防 衛 省の対応

以下のとおり、福島県知事から災害派遣要請があり、災害派遣を実施。

要請日時	要請元	要請先	活動場所	活動内容
2月14日(日) 09時00分	福島県知事	陸自 第44普通科連隊長 (福島)	新地町	給水支援
2月14日(日) 16時00分	福島県知事	陸自 第44普通科連隊長 (福島)	天栄村	給水支援

※ 2月15日(月)1550、福島県知事からの撤収要請を受け、全ての活動を終了。

○航空機(固定翼・回転翼)約20機及び初動対応部隊約60名により情報収集活動等を実施。

○14日(日)から15日(月)の間、福島県新地町内の4か所において給水活動を実施(計約7.2t)。

○14日(日)から15日(月)の間、福島県天栄村内の9か所において給水活動を実施(計約2.2t)。

○最大5県(福島・岩手・宮城・山形・栃木)55市町村に対し、合計140名の連絡員(LO)を派遣

(5) 海上保安庁の対応

- ・ 2月13日23時09分 海上保安庁地震災害対策本部設置
第二管区海上保安本部地震災害対策本部設置
海上保安庁長官指示事項発出

【投入勢力等】

- ・ 巡視船艇 待機中：5隻 [延べ273隻]
- ・ 航空機 待機中：2機 [固定翼1機、回転翼1機] [延べ38機]
- ・ 機動救難士 待機中：2名（仙台基地） [延べ38名]
- ・ 特殊救難隊 待機中：0名 [延べ12名]
- ・ リエゾン 宮城県 0名 [延べ6名]、福島県 0名 [延べ4名]
千葉県 0名 [延べ4名]

【航行警報等の発出状況】

- 2月13日23時12分 海の安全情報（地震）発出
- 15分 地域航行警報（地震）、AISメッセージ（地震）発出
- 17分 航行警報（本庁）発出

【被害状況等】

14日、巡視船艇及び航空機により被害状況調査を実施。（岩手県宮古市から千葉県犬吠埼までの沿岸部）。現時点までに被害状況を認めず。

(6) 総務省の対応

- 2月13日（土）23:08、大臣官房総務課に災害対策本部（長：大臣官房長）を設置。
- 2月14日（日）、総務省災害関係局長級会議（第1回）開催（メール開催）
- リエゾン派遣
 - ・ 通信サービス等の確保に関しては、2月14日（日）、MIC-TEAM（災害時テレコム支援チーム）として、職員を宮城県（2/14）、山形県（2/14）、福島県（2/14）に派遣。

派遣先	目的	派遣時期	派遣人数 (2月14日実績)	派遣人数累計
県	通信確保	2/14	5名	5名
合計			5名	5名

- 人的支援について
 - ・ 2月13日（土）23時08分、公務員部応急体制を敷き被害情報の収集を開始。
 - ・ 自治体職員の応援派遣の必要性を確認するため、宮城県、福島県と連絡を取り合っているところ。これまでに被災団体からの職員派遣の要請なし。
- 市町村の行政機能の確保状況（2月14日（日）16:30現在）
 - ・ 市町村の行政機能の確保状況について、震度6弱以上を観測した宮城県内及び福島県内の市町村へ聞き取りを行ったところ、庁舎の断水は解消し、災害対応業務に支障は生じていない。

○ 行政相談業務における対応状況

2月18日、福島行政監視行政相談センターにおいて、支援措置の窓口リストを公表

○ 総務省災害対策用移動通信機器の貸与状況

- ・福島県に対しプッシュ型で衛星携帯電話3台、簡易無線8台を持ち込み。
→貸出し希望なし。
- ・山形県に対しプッシュ型で衛星携帯電話3台、簡易無線7台、MCA無線3台を持ち込み。→貸出し要望なし。
- ・追加での貸出しに備え本省備蓄分の災対機器を東北地方へ移送。
(衛星携帯電話10台、簡易無線100台、MCA無線30台)

<事業者等の対応状況>

1. 通信関係

○災害用伝言サービス

NTT 東日本、NTT 西日本、NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクが災害用伝言サービス及び災害用音声お届けサービスを展開中。

2. 避難所等支援

○携帯電話等貸出状況

- ・NTT ドコモ：Wi-Fi アクセスポイント 1台、充電用設備 1台

(7) 財務省の対応

- ・2月13日 23：09 財務省災害情報連絡室設置
- ・財務省、厚生労働省の連名で、日本政策金融公庫国民生活事業本部へ「令和3年福島県沖を震源とする地震による災害に関する当面の貸付業務について」の配慮要請を実施。(2月15日(月))
- ・財務省、中小企業庁の連名で、日本政策金融公庫中小企業事業本部と株式会社商工組合中央金庫へ「令和3年福島県沖を震源とする地震による災害に関する当面の貸付業務について」の配慮要請を実施。(2月15日(月))
- ・無償貸付が可能な未利用国有地等リストを関係県へ情報提供し、災害対応で必要があれば連絡いただきたい旨、伝達。(2月15日(月))

(8) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室(室長：参事官(施設防災担当))を設置。(令和3年2月13日23時09分)
- ・岩手県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県の県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。(令和3年2月14日0時9分)
- ・被災地の学校において教育活動を実施する際の留意点について、青森県、岩手県、宮城県、山形県、福島県、栃木県、茨城県、埼玉県、新潟県の教育委員会等に対し事務連絡を発出。(令和3年2月14日)
- ・被災した公立学校施設の早期復旧を図るため、事前着工の着手等について、岩手県、

宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県の教育委員会に対し事務連絡を发出。（令和3年2月14日）

- ・被災地域の受験生の受験機会を確保する観点から、追試験又は振替受験の活用や設定等、配慮可能な措置について検討するよう国公立大学に対し事務連絡を发出（令和3年2月14日）
- ・ 地震調査研究推進本部地震調査委員会（臨時会）を令和3年2月15日に開催し、福島県沖を震源とする地震の評価を実施・公表（令和3年2月15日）
- ・ 全国の各都道府県、指定都市、中核市の子育て支援担当部局に対し、子ども・子育て支援新制度における利用者負担額や利用定員の弾力化に対する配慮について、内閣府及び厚生労働省と連名で事務連絡を发出。（令和3年2月15日）

(9) 厚生労働省の対応

- ・ 2/13 23:09 厚生労働省災害情報連絡室設置
- ・ 2/13 23:09 厚生労働省災害対策本部設置
- ・ 2/14 10:30 第1回厚生労働省災害対策本部会議

○EMISの運用状況（2月22日11時00分）

- ・ 災害モード 宮城県、福島県
- ・ 警戒モード なし

○DMATの活動状況（2月22日11時00分）

- ・ 全国のDMATに対して、自動参集基準が適応され、各地で待機状態となったが、被害状況を踏まえて全国派遣については待機状態を解除。
- ・ 活動を終了（2/16）。

○DPATの活動状況

- ・ 2月16日福島県DPAT調整本部解散
- ・ 同日、DPAT事務局本部活動終了

○被災者の健康管理

- ・ 宮城県、福島県に対し、保健活動に関する状況の確認と連絡体制の確保を要請（2/14）。都道府県、保健所設置市、特別区に、被災地で保健師などが行う保健活動に活用するため、以下の事務連絡等を送付し、被災者への対応を要請した。引き続き情報収集に努める。
 - 2月14日付 「「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について」（令和3年2月14日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
 - 2月14日付 「避難生活を過ごされる方々の深部静脈血栓症／肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について」（令和3年2月14日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
 - 2月14日付 「管轄避難所等情報の記録様式について」（令和3年2月14日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
- ・ 都道府県、保健所設置市、特別区に対し、避難所における被災者の健康管理を行う保健師等や災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の派遣調整が必要となった場合の厚生

労働省の連絡先について事務連絡を送付。

□ 2月14日付「保健師等の災害時における応援派遣の調整依頼について」（令和3年2月14日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

□ 2月14日付「災害時健康危機管理支援チーム」（DHEAT）の災害時における派遣の調整依頼について」（令和3年2月14日付け健康局健康課地域保健室事務連絡

・都道府県、保健所設置市、特別区に対し、避難所における新型コロナウイルス感染症の対応を周知。

□ 令和2年5月21日付「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応の参考資料について」（令和2年5月21日付府政防第939号、消防災第87号、健感発0521第1号）

(10) 農林水産省の対応

<本省>

- ・大臣官房地方課災害総合対策室に農林水産省災害情報連絡室設置（2月13日23:09）
- ・野上農林水産大臣より、総理指示を踏まえ、農林水産関係の被害状況の迅速な把握、早期の復旧に向けた対策の実施、国民に対する適時的確な情報提供を指示（2月14日（日）1:20）
- ・福島県沖を震源とする地震に関する農林水産省緊急自然災害対策本部（第1回）を開催（2月14日（日）9:40）
- ・水産庁第1回災害情報連絡会議を開催（2月14日（日）2:15）
（被害状況の迅速な把握に向けた体制整備等を確認）
- ・水産庁第2回災害情報連絡会議を開催（2月15日（月）10:30）（被害情報の収集・共有、リエゾン派遣）

<地方農政局等>

- ・東北農政局災害対策本部を設置（2月13日23:08）
- ・東北農政局災害対策本部会議（第1回）開催（2月14日（日）1:10）
（被害等の情報収集体制の確保と宮城県・山形県・福島県の災害対策本部へのリエゾン派遣を指示）
- ・東北農政局災害対策本部会議（第2回）開催（2月14日3:40）
（被害情報の収集・共有、リエゾン派遣を継続）
- ・東北農政局災害対策本部会議（第3回）開催（2月14日（日）10:00）
（被害情報の収集・共有、リエゾン派遣を継続）
- ・関東農政局災害対策本部を設置、開催（2月14日（日）11:15）
- ・東北農政局災害対策本部会議（第4回）開催（2月15日（月）10:30）
（被害情報の収集・共有、リエゾン派遣を継続）

<森林管理局>

- ・東北森林管理局災害情報連絡室を設置（2月13日23:15）
- ・東北森林管理局災害対策本部を設置、第1回を開催（2月13日23:45）
（職員の安否確認、庁舎の被害、林地の被害の有無について確認）

- ・ 関東森林管理局災害情報連絡室を設置（2月13日 23:30）
- ・ 関東森林管理局災害対策本部を設置、第1回を開催（2月14日（日）0:00）
（職員の安否確認、庁舎の被害、林地の被害の有無について確認）
- ・ 関東森林管理局災害対策本部（第2回）開催（2月14日（日）10:00）
（被害情報の収集・共有、福島県へのリエゾン派遣）
- ・ 東北森林管理局災害対策本部（第2回）開催（2月14日（日）11:00）
（被害情報の収集・共有、宮城県へのリエゾン派遣）
- ・ 関東森林管理局災害対策本部（第3回）開催（2月14日（日）16:00）
（被害の時点情報を共有、今後の被害情報収集・共有体制を確認）
- ・ 東北森林管理局災害対策本部（第3回）開催（2月15日（月）11:00）
（被害情報の収集・共有、宮城県へのリエゾン派遣）
- ・ 関東森林管理局災害対策本部（第4回）開催（2月15日（月）16:00）
（被害情報の収集・共有、福島県へのリエゾン派遣を継続）

(11) 経済産業省の対応

- ・ 2月13日 23:09 経済産業省非常災害対策本部設置

(12) 国土交通省の対応

○ 2/13 23:09 大臣指示

1. 被災状況の早期把握に全力を挙げること。
2. 人命救助を最優先に、関係機関と連携して、被災者の救出・救助の支援に全力で当たるとともに、被災自治体からの要請に対しては、迅速かつ全面的に支援すること。
3. 海上保安庁および TEC-FORCE は即応体制を取るとともに、被害が確認された場合には、その総力を挙げて迅速に対応すること。
4. 国民に対して、被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。
5. なお、新型コロナウイルス感染対策に留意しながら対応すること。

○ 会議開催状況

2/14 1:30 第1回災害対策本部会議

2/14 10:00 第2回災害対策本部会議

○ ヘリ調査 防災ヘリ3機（2/14）、1機（2/19）

○ ホットライン 岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、茨城県、埼玉県の震度5弱以上の96市町村においてホットライン完了

○ TEC-FORCE の派遣（2/22）

・ リエゾン 派遣なし ※最大派遣 TEC-FORCE 等全体 91名（2/14）

○ 災害対策機械の派遣 派遣なし ※最大派遣 災害対策機械全体 6台（2/16）

(13) 環境省の対応

【省全体関係】

- ・ 環境省災害情報連絡室を設置（2月13日）

【東北地方環境事務所関係】

- ・東北地方環境事務所災害対策本部を設置（2月14日0:00）

【災害廃棄物等関係】

- ・災害廃棄物対策室から東北地方環境事務所および関東地方環境事務所へ被害情報の収集を指示。（2月13日）
- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を宮城県、福島県、栃木県に発出。（2月14日）
 - ・初動時の対応、仮置場の確保及び災害廃棄物の分別の徹底について
 - ・災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用について
 - ・災害廃棄物の撤去等に係るボランティアとの連携について
 - ・災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策について
 - ・被災した業務用冷凍空調機器のフロン類対策について
- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を宮城県、福島県、栃木県に発出。（2月15日）
 - ・廃石綿、感染性や廃PCB廃棄物が混入した災害廃棄物について
 - ・被災した自動車の処理について
 - ・被災したパソコンの処理について
 - ・被災した太陽光発電設備の保管等について
 - ・被災した自動車の処理について
 - ・被災した家電リサイクル法対象品目の処理について
 - ・災害廃棄物の処理等に係る石綿飛散防止対策について

【環境再生事業関係】

- ・環境再生事業担当参事官室から環境再生事業関連施設等の各担当班及び福島地方環境事務所へ被害情報の収集を指示。（2月13日）

【大気環境関係】

- ・大気環境課から都道府県・大気汚染防止法政令市へ被害情報の報告を依頼。（2月14日）
- ・災害廃棄物の処理等に係る石綿飛散防止対策の徹底についての事務連絡を福島県、宮城県、栃木県、仙台市、福島市、郡山市、いわき市、宇都宮市に発出（2月14日）

【ペット飼養関係】

- ・震度5以上を記録した県・政令市・中核市に対してペット同行避難者の避難所等への受入れ促進と特定動物の逸走等に係る情報の収集を依頼（2月14日）

(14) 気 象 庁の対応

- ・気象庁記者会見（2月14日1:10）
- ・気象庁災害対策本部会議開催（2月14日02:00、12:30）
- ・JETT（気象庁防災対応支援チーム）を2月14日より以下の2県の地方公共団体に派遣（宮城県、福島県 のべ10名）※TEC-FORCEの内数
- ・宮城県・福島県・栃木県に対する土砂災害警戒情報、大雨警報・注意報（土砂災害）の暫

定基準の適用（2月14日）

- ・宮城県、福島県、栃木県において、震度観測点の観測環境及び地震動による被害状況について現地調査を実施（2月14日～）。震度6弱以上を観測した震度観測点（29地点）については、震度観測に影響を与えるような異常がないことを確認し、その結果を公表（2月14日、18日）

(15) 金融庁の対応

- ・2月13日、金融庁災害対策連絡室を設置。
- ・2月14日、災害救助法の適用を決定したことを受け、東北財務局及び日本銀行との連名で、福島県内の金融機関等に対して、「令和3年福島県沖を震源とする地震による災害に対する金融上の措置について」を発出。

(16) 消費者庁の対応

- ・消費者安全情報総括官窓口宛に連絡を行い、被災地を中心に生命・身体に影響がある重大な消費者事故が発生しないか注視していくことを確認するとともに、各省庁に対し重大な消費者事故等の情報を入手した場合、速やかに情報共有を図ることを依頼（2月15日9:00）
- ・通電火災に関する情報をツイッターから発信（2月15日）

7 都道府県における災害対策本部の設置状況等

【宮城県】 2月13日23時08分 設置

【山形県】 2月13日23時08分 設置

【福島県】 2月13日23時08分 設置